

楠原だより

巣立ち

去る三月十八日、第五回卒業証書授与式を挙行しました。コロナ禍のため、在校生は四年生と五年生に絞り、来賓も育友会会長と一歩前の会会長のお二人にさせていただきました。一年生も三年生までは、事前に撮影した呼びかけの言葉を式の中で流すこととで間接的に参加しました。六年教室をはじめ、校内いたる所に卒業をお祝いする飾り付けがなされていきました。式の間、卒業生も在校生もしっかりがんばっていました。特に、六年生は証書授与の後の、将来の夢・決意を発表するところでは、全員が実に堂々と発表することができました。さすがでした。



めざす児童像 思いやりのある子 楽しく学ぶ子 たくましい子

体育館には、六年生が卒業記念として制作してくれた、「きくっ子の誓い」を彫ったレリーフが飾ってありました。子どもたちの目につきやすいところに飾らせてもらいます。卒業生のみなさんありがとうございました。



二分の一成人式

四年生は毎年三学期に、十歳という節目を機に「二分の一成人式」を行っています。当初は二月下旬に行う予定でしたが、感染症が拡大していたので、実施できるタイミングを見計らい、三月二十二日に実施しました。私も参観しましたが、ここまで育ててくれた家の人や周囲の方々への感謝の気持ちを述べたり、次の十年を見据えた将来の夢を発表したり、内容の濃い取組でした。



お世話になりました

既に新聞報道等でご存じのとおり、教職員の人事異動が発表されました。本校でも六名の職員が転任することになりました。本校での勤務年数こそ違いはありますが、どの職員も岐宿小の子どもたちのために本当によく頑張ってくれました。以下、異動の内容をお知らせします。

退職
支援員 小柳和代

転任
校長 松崎英憲(緑丘小へ)
教諭 白石千穂子(盈進小へ)
教諭 木戸理沙子(奈留小へ)
事務主任 中村和彦(小ヶ倉小へ)
図書支援員 宮脇浩志(岐宿中へ)

終わりに

私も転任となりました。岐宿小には三年間お世話になりました。その間、保護者の皆様・地域の皆様には、多方面にわたってご支援・ご協力をいただきました。ありがとうございました。

私の力不足のため、子どもたちのためどれほどのことができたか、甚だ心もとない限りです。特に、この二年間は、コロナ禍の影響を受け、教育活動も制限を受けてきました。今になって思えば、「ああすれば良かった」「こうすれば良かった」と反省することしきりです。申し訳ない思いでいっぱいです。ただ、子どもたちが健やかに成長してくれたことが何よりの喜びです。勤務校は変わりますが、これからも同じ五島市内ですので、折に触れ岐宿小学校の子どもたちの成長を見させていただきたいと思えます。お世話になりました。